

国大図協第 23-75 号

平成 24 年 1 月 10 日

国立大学図書館協会

各会員館館長 殿

国立大学図書館協会会長

東京大学附属図書館長

古 田 元 夫 [公印省略]

シンポジウム「学術情報流通の改革を目指して 5 ～電子ジャーナル・
コンソーシアムとバックファイルの基盤整備～」の開催について（通知）

このたび国立大学図書館協会では、別紙実施要領のとおり標記シンポジウムを開催することとなりました。

については、貴館における参加希望者について、申込期限（平成24年1月31日（火））までに大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）事務局へ電子メールにてお申し込みいただきますようお願いいたします。

平成 23 年度国立大学図書館協会シンポジウム実施要項

1. テーマ

「学術情報流通の改革を目指して 5

～電子ジャーナル・コンソーシアムとバックファイルの基盤整備～」

2. 趣旨

電子ジャーナル・バックファイルの継続的・安定的確保は、我が国の学術コンテンツの基盤整備にとって重要かつ喫緊の課題である。国立情報学研究所と国公私立大学図書館協力委員会との協力協定に基づく「連携・協力推進会議」においても、今後電子ジャーナル・バックファイル等の整備を推進していくことが確認された。また今年度は、大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）と Springer 社とのパートナーシップ合意によって、全国レベルでのバックファイルへのアクセス環境の整備の端緒が開かれたところである。

今回のシンポジウムは、海外のコンソーシアム関係者を招いて、それぞれのコンソーシアム活動の中で電子ジャーナル・バックファイル整備がどのように進められているのかという動向を知るとともに、我が国における電子ジャーナル・バックファイル整備のあり方、特にコンソーシアムの役割について議論することを目的として開催する。

3. 開催日時

平成 24 年 2 月 7 日（火）10:00～17:30

4. 開催場所

東京大学生産技術研究所コンベンションホール

駒場リサーチキャンパス（駒場 II キャンパス） 総合研究実験棟（An 棟）2 階

研究所へのアクセス：<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>

キャンパス内マップ：<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/campusmap.html>

5. 案内 URL

<http://www.nii.ac.jp/content/justice/news/2012/0105111529.php>

6. 主催・共催・後援

主催：国立大学図書館協会

共催：国立情報学研究所

後援：大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）

7. 対象者

大学図書館関係者（国公立の別は問いません）

8. 定員

150名

9. 参加費

無料

10. プログラム

別紙参照

11. お申込方法

参加ご希望の場合は、電子メールにてお申し込みください。

- ・メール表題：【JANUL シンポジウム参加申込】
- ・メール宛先：lib-request@nii.ac.jp
- ・メール内容：

氏名

所属機関

職名

連絡先メールアドレス

- ・1メールで複数人の申込も可能です。
- ・なお、同一機関から多数お申込の場合、調整をお願いすることもあります。
予めご承知おきください。
- ・【受付票】を返送しますので、当日ご持参下さい。

12. お問い合わせ先

大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE 事務局）

E-mail: justice-help@nii.ac.jp

別紙

総合司会： 田中成直（東京大学附属図書館事務部長）

9:30	受付開始	
10:00	開会挨拶	古田元夫（国立大学図書館協会会長）
10:10～ 11:40	講演1「ドイツのコンソーシアムにおける電子ジャーナルバックファイルの整備（仮）」	Markus Brammer (Head of Legal and Licence Affairs, TIB)
11:40～ 13:10	昼休憩	
13:10～ 14:40	講演2「COUPERIN（フランス）における電子ジャーナルバックファイルの整備（仮）」	André Dazy (Conservateur, Coordinateur du Département études et prospective, Consortium Couperin / Service Commun de la Documentation de l'Université Paris Descartes)
14:50～ 15:50	講演3「JUSTICE と電子ジャーナルバックファイルの整備（仮）」	関川雅彦（筑波大学附属図書館副館長）
15:50～ 16:10	休憩	
16:10～ 17:30	パネルディスカッション	モデレータ： 加藤憲二（静岡大附属図書館長） パネリスト： 安達淳（国立情報学研究所学術基盤推進部長）、Markus Brammer、André Dazy、関川雅彦

*講演1、2、パネルディスカッションは、通訳付き